



# 令和6年度 市政運営の基本方針

第一回議会定例会で森山一正市長が、市政運営の基本方針演説を行いました。ここでは、その概要を紹介します。

## 「つながりのまち摂津」を未来に引き継いでいく

問合せ 政策推進課へ

昨今は、先行きが不透明で、変化の激しい時代と言われており、今後も、難しい市政の舵取りが求められるものと思われまます。しかし、どのような社会情勢であろうとも、私に課せられた使命は、誰もが幸福を実感し、住み続けたいと思えるまちを実現することです。「つながりのまち摂津」を未来に引き継いでいけるよう、不撓不屈の精神で、まちづくりに挑んでまいります。

## やるべきことをしっかりとやり抜く

令和4年度決算では、歳入において市税収入が増加したものの、令和3年度に引き続き、市債の借入額が元金償還額を上回ることとなりました。歳出では、扶助費や人件費の増加のほか、大型公共事業の進捗などに伴い普通建設事業費が増加してお

り、主要基金現在高は4年ぶりに減少に転じる状況です。

このように、本市を取り巻く環境は大変厳しいものですが、今後も持続可能なまちとして成長を重ねていくためには、めざす将来像をしっかりと見据え、市民と心をつなげて、まちの魅力とポテンシャルを高めていくことが必要です。

そのためには、更に効率性・有効性などを重視した事業の適正化を推進し、持てる行政資源を無駄なく最大限に活用し、まちを活性化させる大型公共事業の着実な前進と、市民の生活を支える行政サービスの向上に、しっかりと取り組んでいかなければなりません。そして、まちづくりの主役である市民の力を最大化するため、「人と人とのつながり」を育むことが肝要です。

やるべきことをしっかりとやり抜く、そんな揺るぎない信念と覚悟を持って、市政の運営に臨みます。

## 描いた夢を形にすべく まちづくりを全身全霊

コロナ禍の長く暗いトンネルをようやく抜け出し、社会経済活動が正

常化していく中、本市におきましても、地域において、さまざまな活動が再開されました。

地域の行事で出会った人々が、生き生きと活躍している光景を目の当たりにし、改めて、このまちの力強さを実感した次第です。

私は、市長就任以来「思いやり」「奉仕」「感謝」「あいさつ」「節約・環境」の5つの心を育む「人間基礎教育」を掲げ、生き方や価値観が違っても、基本的な社会のルールを守る「人づくり」を訴えてきました。

「人間基礎教育」は地道で時間のかかる取り組みですが、水滴石穿の如く「人を想う心」を育み、「つながりのまち」を実現するための力を、着々と積み上げてきました。

その力を糧として、描いた夢を形にすべく、まちづくりを全身全霊を傾け取り組んでまいります。

市政運営の基本方針全文はこちらから



大阪のハート  
人と人とのつながりを  
大切にする  
温かいまち摂津市

# 令和6年度 予算

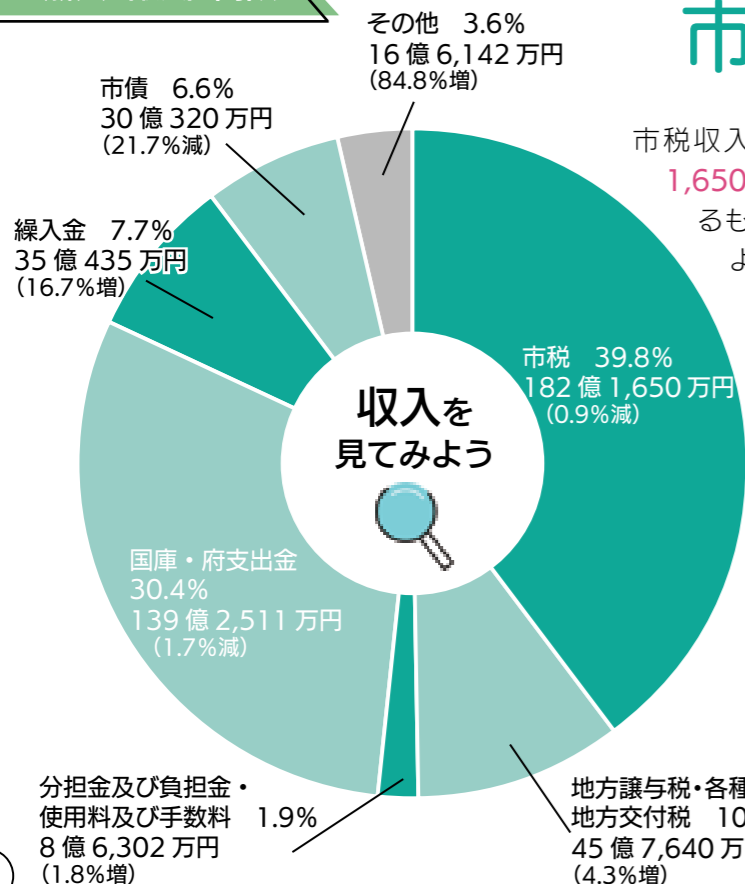
令和6年度の予算は、一般会計と特別会計などを合わせ、総額771億7,626万円で、前年度より2.3%増加しています。一般会計は、前年度に引き続き社会保障費の増加や大型建設事業などにより、457.5億円の積極予算を編成。令和6年度も行政経営戦略に示す7つの目標をもとに「みんなが育むつながりのまち」の実現を目指していきます。※予算は市議会の議決を経て、成立します

## 各会計の概要

区分	予算額	対前年増減率
<b>一般会計</b>	<b>457億5,000万円</b>	<b>0.5%</b>
<b>特別会計</b>	<b>203億8,198万円</b>	<b>3.5%</b>
国民健康保険	94億8,306万円	2.5%
財産区財産	14億9,044万円	2.5%
パートタイマー等退職金共済	1,177万円	0.0%
介護保険	77億7,368万円	2.4%
後期高齢者医療	16億2,303万円	16.5%
<b>企業会計</b>	<b>110億4,429万円</b>	<b>7.8%</b>
水道事業	33億5,373万円	△4.4%
下水道事業	76億9,056万円	14.2%

問合せ 財政課へ

## 歳入（収入）内訳



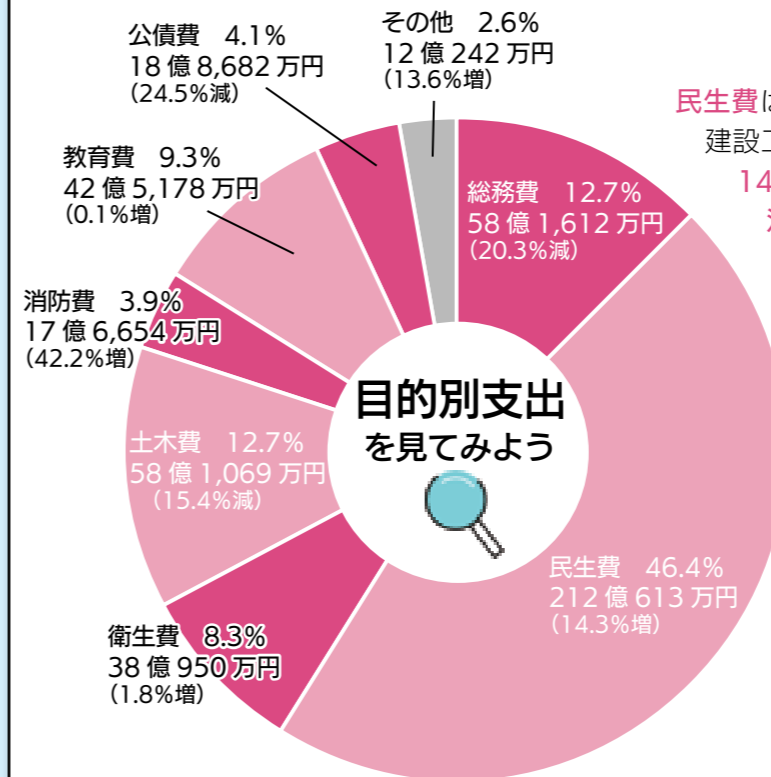
市税収入が前年度より1億6,250万円少ない182億1,650万円となっています。個人市民税が回復傾向にあるものの、令和6年度に実施される定額減税の影響により、前年度に比べ約3億4千万円少なく見込んでいるためです。

### 費目説明

**市税** 皆さんが納めた税金  
**地方譲与税・各種交付金・地方交付税** 国や府からの使い道の決まっていない交付金  
**分担金及び負担金・使用料及び手数料** 公共施設使用料や住民票発行手数料など、皆さんが負担したお金  
**国庫・府支出金** 国や府からの使い道が決まった交付金  
**繰入金** 基金（貯金）を取り崩して一般会計に入れたお金  
**市債** 国や銀行などから借りたお金

## 歳出（支出）内訳

# 一般会計予算 457.5億円



民生費は、生活保護費、児童手当をはじめ、こども園の建設工事、学童保育室増設工事などにより、**前年度比14.3%増**となっています。

消防費は、大阪北部5市が共同運用する消防指令センターにかかるシステム負担金、救助工作車や高規格救急自動車などの購入のため、**前年度比42.2%増**となっています。

### 費目説明

**総務費** 一般的な管理事務の費用  
**民生費** 児童福祉や高齢者福祉などの費用  
**衛生費** 健康づくりや環境を守るための費用  
**土木費** 道路や公園などの費用  
**消防費** 消防や災害対策などの費用  
**教育費** 学校やこども園、図書館などの費用  
**公債費** 借入金の返済のための費用

# 市民1人当たり予算 53万円

※令和5年12月31日現在の人口86,351人で算出

総務費 67,400円	消防費 20,500円
民生費 245,600円	教育費 49,200円
衛生費 44,100円	公債費 21,900円
土木費 67,300円	その他 (議会費、農林水産業費、商工費、予備費) 13,900円

※円グラフにある（）内は前年度比 ※円グラフにある％は総額に対する割合 ※端数処理のため、ずれが生じることがあります

# 2 みんなが安全で快適に

暮らせるまち

## 防災対策事業 6,147 万円

- ▷「千里丘小学校」「味生小学校」「第二中学校」にマンホールトイレを各 10 基設置します。(3,668 万円)
- ▷安威川ダム治水効果を反映した「(仮称) 水害対応ガイドブック」を作成し、全戸配布します。(323 万円)
- ▷避難所の看板を、ピクトグラムなどを示した分かりやすいものに更新します。(805 万円)



2027年完成予定

## 千里丘駅西地区再開発事業 23 億 7,734 万円

自由通路および共同住宅などの建設工事に着手します。(23 億 7,734 万円、うち令和 5 年度予算繰越分 4 億 1,306 万円)

## 阪急京都線連続立体交差事業 24 億 8,046 万円

用地取得を進めるとともに、付替道路および仮設駅前広場などの整備工事を実施します。(24 億 8,046 万円、うち令和 5 年度予算繰越分 7 億 3,691 万円)

## 指令・通信事業 4 億 1,024 万円

北大阪消防指令センターの 5 市による共同運用を開始します。災害状況などの情報を一元管理することで、近隣消防との連携の強化を図ります。(4 億 831 万円)



北大阪消防指令センターが吹田市に完成(2月23日、同センター)

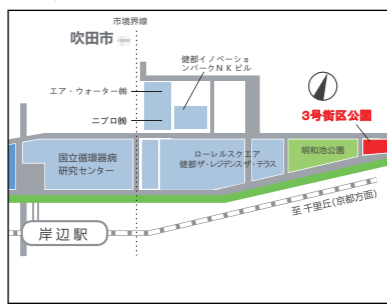
# 3 みどりうるおう環境を大切に

するまち

魅力ある公園づくりを進めます

## 公園維持管理事業 4 億 129 万円

明和池公園に隣接する 3 号街区公園に、雨天時や炎天下でもさまざまな人が憩い、にぎわえるよう大屋根などの整備工事を実施します。(1 億 7,454 万円)



明和池公園で開催される「桜まつり」には、毎年多くの家族連れが訪れる(昨年4月2日、明和池公園)

# みんなが育む つながりのまち 摂津をめざして

市では、「摂津市総合計画」と「摂津市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を一体化し、令和 3 年度から令和 7 年度までを計画期間とする「摂津市行政経営戦略」を策定しています。

めざす将来像を「みんなが育むつながりのまち摂津」と掲げ、自分たちの夢を、自分たちの力で実現するまちにしていきます。摂津市にかかわるみんなが、思いを語り、行動し、力を合わせることで、摂津市を「住み続けたいと思える、元気で“ほっ”とする温かいまち」に育てていきます。

めざす将来像を実現するために、7つの目標を設定しています。令和 6 年度の主要事業をその目標ごとに抜粋して紹介します。事業名の終わりには事業の総額を、説明文の終わりの( )には内容にかかる金額を記載しています。※主要事業一覧は、市ホームページ(右記QR)から ※事業費はすべて千円単位を四捨五入 問合せ 政策推進課へ

主要事業一覧はこちら



## 7つの目標

1 市民が元気に活動するまち

5 誰もが学び、成長できるまち

2 みんなが安全で快適に暮らせるまち

6 活力ある産業のまち

3 みどりうるおう環境を大切に

7 計画を実現する行政経営

4 暮らしにやさしく笑顔があふれるまち

「摂津市行政経営戦略」に基づき、持続可能なまちづくりを進めていきます



# 1 市民が元気に活動するまち

こんな時代だからこそ、地域のつながりを大切に

## 市民活動支援事業 963 万円

市民活動について、本市にふさわしい中間支援のあり方を検証するため、NPO 法人による市民活動団体への支援を試行的に実施します。(471 万円)

## コミュニティセンター管理事業 4 億 3,983 万円

(仮称)味生コミュニティセンターの建設にかかる用地を取得し、実施設計を行います。(3 億 7,035 万円)

(仮称) 味生コミュニティセンターのイメージ図



# 6 活力ある産業のまち

## 産業振興アクションプラン推進事業 338万円

「第3期摂津市産業振興アクションプラン」を策定します。市内事業所への実態調査を行うなかで、現行プラン（＝第2期計画）の評価検証を実施し、課題などを抽出します。また、令和5年度の購買実態調査結果を踏まえ、第3期計画へ反映させていきます。（338万円）

## 農業委員会運営事業 696万円

市内唯一の市街化調整区域である鳥飼八町地域において、将来の農地利用の姿を示す地域計画を策定します。同計画は、農業従事者や地域の皆さんの話し合いにより作られる地域の将来の農地利用の姿を明確化したものです。（43万円）

「みんなが育むつながりのまち摂津」への旅は続きます

# 7 計画を実現する行政経営

## DX推進事業 1,864万円

▷テキスト生成AIを導入します。生成AIを利活用することで、文書の作成や校正、アイデア出しなどの業務の品質向上、効率化が期待されます。（114万円）  
▷公共施設予約・案内システムにクレジットカード決済機能を導入し、利便性の向上を図ります。（62万円）

## 中小企業育成事業 758万円

大学と連携し、摂津ブランドのPR動画を作成します。同ブランドは、平成29年度に立ち上げた市内中小企業を応援するプロジェクトです。一定の基準を満たす優れた商品や技術を「摂津ブランド」として認定し、情報を発信しています。

令和6年度は、官学連携の取組みとして、大学とPR動画を作成していきます。完成動画は、市役所のほか、イベントなどの出展ブースで放映し、認定企業の魅力向上につなげます。（20万円）



摂津の誇る優れた商品や技術が集結！

## 新入学用品支給事業 893万円

新入学児童に配布しているランドセルをリニューアルします。昭和49年度に配布を開始して以来、教科書の大形化やタブレット端末の持ち帰りなどにより、ランドセルの内容物が変化している状況を踏まえ、素材や機能の充実を図ります。この事業をとおして、摂津市らしさ・郷土愛の醸成につなげていきます。（893万円）

▽親子2世代にわたって使っているという声も多い市オリジナルのランドセル（ランリュック）



新しくなります!!

# 4 暮らしにやさしく笑顔があふれるまち

## 新規 こどもつながり訪問事業 536万円

子育て家庭の孤立防止に向け、「訪問支援員」（通称「子育てアウトリーチャー」）を配置し、保育所などに通っていない3歳以上の児童や登園が安定しない児童のいる家庭を訪問します。（536万円）

▽待機児童問題の解消を期待▽

## 民間保育所等入所承諾事業 38億5,305万円

▷保育士の確保に向け、新規採用後5年目までの保育士および保育教諭に給付金を支給します。採用後1～3年の人へ年25万円、4～5年目の人へ年12.5万円、5年間で計100万円を支給します。（4,000万円）  
▷保育士の業務負担を軽減し、離職防止を図ることを目的に、民間保育所などでの保育補助者の配置にかかる費用を補助します。保育士資格を持つ人を保育補助者として雇うことが可能であるため、ブランクの長い保育士の現場復帰にもつなげます。（6,857万円）

# 5 誰もが学び、成長できるまち

## 学校マネジメント支援事業 2億6,660万円

各小・中学校の学習サポーターの派遣時間数を増やし、一人ひとりにあったきめ細やかな学びをサポートすることで、児童・生徒の学びの機会を保障します。（115万円）

## 学力向上推進事業 3,014万円

摂津SUNSUN塾の受講科目（算数・数学・国語）に英語を追加します。（593万円）



## 認定こども園管理運営事業 6億9,320万円

▷とりかいこども園を建て替え、保育環境を改善します。さらに「児童センター」などの機能を付加し、子育て支援の複合施設にします。（2億8,943万円）  
▷子育て総合支援センター遊戯室にエアコンを設置します。同施設は、災害時の避難所として指定されており、防災機能の強化も図ります。（7,169万円）

## 新規 費用面でサポートします 介護人材確保事業 71万円

介護支援専門員および主任介護支援専門員の資格更新費用を補助します。要介護認定者などの増加に伴い、介護人材不足が課題となっています。介護支援専門員などの資格更新を後押しし、介護人材の確保につなげます。（71万円）

## ▽教育環境の整備▽ 小学校施設改修事業 4億5,453万円

▷千里丘小学校の建て替えに向け、特別教室棟を解体し、新校舎の建設工事に着手します。「千里丘新町」「千里丘駅西地区」の開発などによる児童数の増加へ対応できる教室数を確保していきます。（1億7,845万円）  
▷「摂津小学校」「別府小学校」「鳥飼西小学校」「鳥飼東小学校」の、体育館へのエアコン設置にかかる実施設計を行います。（662万円、うち令和5年度予算繰越分662万円）  
▷「味生小学校」「三宅柳田小学校」の体育館に、エアコンを設置します。（1億4,302万円）

## 中学校施設改修事業 2億9,876万円

「第一中学校」「第二中学校」「第五中学校」の体育館に、エアコンを設置します。（2億9,334万円）